



大野一区

ニュース

子どもサバイバル教室

防犯青少年育成部会長 坂本 幸雄

令和元年 8 月 25 日（日）、大野東市民センター2 階調理室において、子供 16 名、



青柳区長の包丁研ぎとアジの3枚おろしの講習

母親 8 名、支援の先生 2 名、役員 7 名の合計 33 名で、



アジの3枚おろしの実演



包丁研ぎの実習



アジの3枚おろしの指導

第2回子どもサバイバル教室を開催しました。今回の教室は、「アジの3枚おろし」。

「包丁の研ぎかた」の講習後、参加者全員が持参した包丁を研ぐ作業をしました。子供さんは小さな手で真剣に研いでいました。次にアジをいかにして3枚おろしにするかの説明をし、



参加者が4班に分かれ3枚おろしに挑戦です

実演しました。

いよいよ全員でアジの3枚おろしに着手、先生の支援を得ながら恐る恐る包丁でさばいて行く子供たち。みかねて支援する先生、母親さん。次第に包丁さばきが上手になっていき先生に褒められる子供たち、目は輝いていました。



アジの3枚おろしの実習



小麦粉 卵パン粉を準備

その後、さばいたアジに塩コショウをふりかけ、小麦粉にまぶして卵をボールにといて浸した後、パン粉で衣を作ったところで完成。楽しい楽しい子どもサバイバル教室「アジの3枚おろし」でした。

来年も多くの方のご参加をお待ちしています。



令和元年度 長寿祭 10月12日(土)

福祉部会長 前田 龍雄



区長挨拶と来賓の方々

今年は、156名のご参加を頂き80歳以上が110名でした。初めに青柳区長の挨拶に続き、来賓の眞野市長（当時）、井上市議の祝辞を頂きました。その後、宮島口東在住の今泉有希さん司会により“柿の浦太鼓”でスタート。“子ども舞踊”では、花



柿の浦太鼓の子ども達

寿宝会と芙蓉美会の日本舞踊と綺羅人のよさこい。“フルーツのしらべ”では、宮島口上在住の徳永千寿さんのフルーツでクラシックの名曲。“歌のひととき”では、福面在住の平石恵子さんの声量豊かな歌声。お昼休みは、沖村万年青会会長の乾杯の音頭で、長寿と健康をお祝いし、そして青柳区長の司会で高齢参加者を紹介しました。最高齢者は101歳の福面在住の安本さんでした。

みやじまぐちそぞろあるきマルシェ



宮島お砂焼まつり

10月20日(日)



「お砂焼」をもっと身近に



区長の高齢者へのインタビュー

午後の部のスタートまで、演歌歌手でもある、司会の今泉さんが演歌を披露しました。午後の部は、昨年も大好評であった“おだまりステージ”でスタート。抜群の歌唱



妖艶な“みかわの玉三郎”

力と軽妙なトークで大いに盛り上げてくれました。

最後は、95歳になられる宮島口上在住の牧本さんが、カープの赤いTシャツのバックダンサーを引き連れて、恒例になった北国の春の曲に合わせたリズム体操で、長寿祭を締めくくってくれました。



恒例の“北国の春”

詳細は大野一区のホームページを参照ください
<https://ohno1kuhp.wp-x.jp/>

一区集会所公園



秋の一斉清掃 10月13日(日)



青葉台4号公園

トークサロン いきいき百歳体操 始まる

福祉部会長
前田 龍雄

昨年の“合同サロン”の健康講座で大野包括支援センターによる、百歳体操の紹介がありました。それをきっかけに、青葉台の“みんなのサロン”に導入され、サロンの参加者も大幅に増加しました。それを受け福祉部会では、介護予防とサロン活動の活性化を狙いとして、サロン活動への導入を進めています。



大きくゆっくり体を動かします

その手始めとして、毎週金曜日の午後、柿の浦集会所で“トークサロンいきいき百歳体操”が行われています。百歳体操は高知市で始まった体操で、日常生活で必要とされる、物を持つ、立つ、歩くといった動作に必要な筋力のアップを図り、介護予防に繋げるというものです。開始以来3カ月が経過し、先月、最初の節目として包括ケアセンターによる体力測定が行われ、皆さん体操の効果を実感されているようでした。



足にウェイトを付けて筋力UP

10月6日(日)大野福祉保健センターにて
1区～10区の活動紹介のパネル展示

白バイの先導で
パトロール車が出発

10月8日(火)

東小・東中 合同地域清掃

環境衛生部会長 谷峰 隆宏



部会長による公園清掃の概要説明

夏休みも残りわずかとなった8月24日(土)、8時半より柿ノ浦三号公園にて大野東小6年生・東中1年生と保護者、先生、一区役員総勢60人で清掃を行いました。

大野東小・中学校の教育の一環として、地域清掃をしています



みんな頑張りました

涼しい日で適度な風があり、気持ちの良いきれいな公園になりました。

毎年、子ども達の笑顔とともに美化活動に感謝しています。参加いただきました皆様、ありがとうございました。

おおの健康福祉フェスタ 開催



青色回転灯パトロール出発式



廿日市市役所中庭にて式典

防災シリーズ 30

宮島口地域防災会・総合防災訓練実施 ・兼ねて防災係研修会

防災部会長 野田 崇

訓練のテーマ **大型台風接近により、
台風被害・高潮被害を想定した防災訓練**

参加者 宮島口1・4丁目23名
2・3丁目18名 防災係29名
支援団体 大野支所2名 廿日市警察署警備課2名 消防団12分団7名
スタッフ 約50名



防災部会長の挨拶

前日の準備を終え9月8日(日)好天気のもと、9時より宮島口地域の総合防災訓練が始まりました。

予報官の出前講座



避難所開設訓練・支援各所(署)連絡訓練・自主避難連絡訓練と続き、10時の大野防災放送による「避難開始」を合図に、宮島口地域の参加者は一斉に自動車により、大野東市民センターに向けて避難を開始しました。避難開始に先立ち、防災係研修会参加者には10時までに大野東市民センターへ集合してもらい、避難者の到着を見



防災倉庫備蓄品の説明



自動車による避難訓練

守って頂きました。10時15分から、広島気象台出前講座を予報官の日野学さんから「台風による豪雨・土砂災害・高潮被害」と題して、講演をして頂きました。



消火訓練

出前講座後、大野支所防災係により「支所の役割と取組みについて」、廿日市警察署警備課より「災害時における警察の役割と取組み」について、お話を頂きました。

廿日市警察署警備課の「被害を出したくない強い思いがある」目標と覚悟が印象に残りました。

テント内で煙体験



体験訓練は、宮島口地域参加者と防災係研修会参加者のグループ別に、消防団12分団が消火訓練と煙体験を、防災部会長が防災倉庫に備蓄する救護救出資材・機材の使用方法・取扱い方法について体験をしました。

体験訓練を終了して、給食給水訓練班が作った非常食(炊込みご飯とみそ汁)を食べ宮島口地域の総合防災訓練を終了しました。



用意された給食給水班の非常食